

## 令和7年度下半期 指定管理者管理運営状況シート

### ●施設の概要

施設名	岐阜市文化会館(岐阜市文化センター、岐阜市民会館)	所管課	ぎふ魅力づくり推進部 文化芸術課
所在地	【文化センター】岐阜市金町5丁目7番地2 【市民会館】岐阜市美江寺町2丁目6番地		
指定管理者名	一般財団法人 岐阜市公共ホール管理財団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	350,776,000 円		
施設の設置目的	市民の文化及び教養の向上と福祉の増進を図るため。		
施設概要	【文化センター】催し広場1、小劇場1、練習室1、展示室1、会議室2、音楽室1、音楽スタジオ1、録音室1、美術工芸室2、和室2 【市民会館】ホール1、展示ギャラリー1、会議室2、多目的ルーム2、練習スタジオ1、和室1		

### ●利用状況

文化センター		R7下半期	R7上半期	R6下半期	R6上半期	R5下半期
利用者数(単位:人)		74,770	48,521	35,344	49,900	42,418
各室稼働状況(%)	催し広場	61.2%	36.2%	0.0%	25.4%	52.1%
	小劇場	51.2%	46.6%	38.7%	45.6%	0.0%
	練習室	36.3%	31.7%	36.4%	41.9%	33.9%
	展示室	44.7%	35.0%	36.1%	35.4%	54.6%
	会議室	38.2%	35.6%	32.7%	36.0%	43.0%
	音楽関係室	38.7%	36.8%	30.1%	29.3%	31.4%
	美術工芸室	22.9%	20.3%	24.0%	18.2%	24.1%
和室	20.4%	14.7%	20.3%	15.4%	20.7%	

市民会館		R7下半期	R7上半期	R6下半期	R6上半期	R5下半期
利用者数(単位:人)		83,327	66,884	70,036	34,435	53,703
各室稼働状況(%)	大ホール	60.9%	48.6%	68.3%	45.4%	42.5%
	展示ギャラリー	41.6%	35.4%	49.7%	39.5%	45.7%
	会議室80	28.3%	25.1%	39.5%	29.5%	31.4%
	会議室48	34.2%	33.1%	49.3%	45.4%	32.7%
	多目的ルームA	26.6%	27.3%	40.1%	33.8%	27.7%
	多目的ルームB	29.1%	37.6%	47.0%	40.9%	35.1%
	練習スタジオ	28.1%	22.2%	32.1%	27.2%	28.8%
和室	21.2%	20.6%	24.8%	21.6%	19.8%	

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守	①遵守しており、適切な運用を行っている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページ、SNS、広報誌、隔月に発行する催し物案内等を活用した広報活動を実施している。 ④来館者に対しアンケートボックスを設置している。利用者に向けてアンケートを配布、実施する期間を設け、積極的に意見聴取に取り組んでいる。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。
	②適切な人員配置	
	③広報の方策	
	④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置	
	⑤苦情への対応	

<p>自主事業・共催事業</p>	<p><b>市民の劇場(指定事業)の実施</b>          ①市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」事業          ②子ども伝統文化体験教室・発表会(落語)&amp;出前講座(能楽)</p> <p>③第47回さふアジア映画祭          ④松竹大歌舞伎</p> <p>⑤市民スタッフ事業          ⑥第38回・39回市民プロデュース公演応援プロジェクト&lt;公募&gt;</p> <p>⑦ぎふ演劇ワークショップ2025(共催)          ⑧岐阜市中学校美術作品展2025(共催)</p> <p><b>市民ふれあい事業(財団主催事業)の実施</b>          ①「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業</p> <p>②戯曲セミナー&amp;リーディング発表会          ③グランドピアノ演奏体験          ④宮川春菜 クラシックギターコンサート</p>	<p><b>市民の劇場(指定事業)の実施</b>          ①【第18回さふジャズフェスティバル】来場者数1,116人          ②【子ども伝統文化体験教室・発表会(落語)】          参加者数15人 発表会来場者数51人          【能楽出前講座】参加者数116人          ③来場者数1,014人          ④【松竹大歌舞伎】来場者数 昼の部531人 タの部733人          【わくわく歌舞伎セミナー】来場者数288人          ⑤【和太鼓フェスティバル】来場者数 460人          ⑥【第39回募集】応募団体1団体 採択団体なし          【第37回採択事業】ホール系会場プログラム1件          来場者数517人          ⑦【高校生の部】参加者数350人          【一般の部】参加者数24人          【中学生の部】来場者数235人          ⑧【文化センター街並ギャラリー展示】毎月市内中学校2校</p> <p><b>市民ふれあい事業(財団主催事業)の実施</b>          ①【厚見小学校出前コンサート】参加者数602人          【依頼演奏】こいやーかすがまつり          さんぼde野外ライブ          野々田万照と楽市JAZZ楽団LIVE!!          東海第一幼稚園コンサート          ②【セミナー】参加者数30人          【リーディング発表会】来場者数94人          ③【市民会館】2日間実施 募集16組 応募16組 参加者16組          【文化センター】3日間実施 募集21組 応募18組 参加者17組          ④来場者数424人</p>
<p>施設管理</p>	<p>①清掃業務          ②守衛業務          ③受付業務</p> <p>④建築物環境衛生管理業務          ⑤各種点検業務</p>	<p>①日常清掃、定期清掃を実施している。          ②巡視・点検を随時行い、適切に管理している。          ③受付、案内、接客、電話対応、簡易な事務補助について計画通り実施している。          ④貯水槽の清掃、水質検査業務、汚水槽・排水槽の点検清掃業務、病虫害等調査・防除業務について計画通り実施している。          ⑤実施計画に基づき、順次実施している。</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況          ・迅速な修繕の実施          ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>日常業務の中で施設の状態を把握し、適切な修繕を実施している。          【文化センター】          ・小劇場誘導灯ほか取替修繕          ・非常用発電機用燃料指示計取替修繕 ほか          【市民会館】          ・大ホール舞台用イス修繕          ・駐車場門扉修繕          ・地下駐車場北トイレ換気扇修繕 ほか</p>
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護          ②非常時の対応策          ③関係法令の遵守</p>	<p>①条例等を遵守し、適切に対応した。また、マイナンバーの取扱いについて、特定個人情報取扱規程を作成・運用している。「情報セキュリティポリシー」を定めて状況に合わせてアップデートしており、情報セキュリティインシデント対応フローや情報セキュリティインシデント報告書等を整備し、全職員に周知徹底している。          ②独自の危機管理マニュアルを定め、消防・防災訓練等を計画的に実施している。また、普通救命講習の受講など、緊急時に迅速に対応できるよう努めている。          ③関係法令を遵守した運営を行っている。また、アルコール検知器を用いて運転者の酒気帯び確認をおこなっている。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>→一定の期間、各施設利用者を対象にアンケートを実施するほか、ホール系施設(催し広場、小劇場、大ホール)利用者には通年でアンケートを実施するなど、計画的に取り組んでいます。          ・常時「ご意見箱」とその記入用紙を館内に設置しています。          ・来館者、利用者の意見・要望を聞きとり、「ご意見受付シート」を作成、回覧することで改善に努めています。</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>【文化センター】          ・「今後も利用したい」の項目で99%の利用者が「はい」と回答しており、職員の対応の項目は「非常に良い」と「良い」の合計が96%の評価でした。          ・ご意見を記入する項目では「いつも気持ちよく使わせていただき、ありがとうございます。」などリピーターを中心に多くの利用者に快適にご利用いただいております。          【市民会館】          ・「今後も利用したい」の項目で98%の利用者が「はい」と回答しており、職員の対応は「非常に良い」と「良い」の合計が97%の評価でした。          ・ご意見を記入する項目では、「トータル良い理由しかないので」「利便性が良い。職員さんの対応もいいです」「いつも快適にご利用させていただきます」などリピーターを中心に多くの利用者に快適にご利用いただいております。</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対応・改善</p>	<p>【文化センター】          ・プロジェクターはD-SUBだとアナログ信号なのでHDMIケーブル長いもので直接プロジェクターに繋がったほうがきれい。          →現在催し広場ではSDIの50mケーブルを購入することにより、HDMIと変換することでデジタル信号で投影する形に改善しました。          ・楽屋1のカギが固くなっていました。洗面も錆が出るようです。          →第1楽屋の鍵は経年劣化で扉が下がっていることが原因だったので、職員が扉を調整したことで固さはなくなりました。楽屋洗面の茶色い水はボイラーから出ているサビであったので、元栓を締めて水自体がでないようにし、「お湯はできません」と掲示しました。          【市民会館】          ・東棟のベンチの4台のうち1台に不具合がある。          →脚の高さを調節する留め具が2か所外れていたためガタガタして危ないというご意見でしたので職員が修繕しました。          ・西側駐車場が空いているときは利用したい。          →当日は大ホールで催しがあり、大ホール主催者が西駐車場を占有しました。スタッフが入る時間まで、駐車場が空いていた為、空いている時間だけでも使えるようにしてほしいのご意見でしたが、ホールで占有する場合は貸館の時間は利用ができない事、市役所の駐車場を有料利用できることをお伝えしました。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	S	S	S
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
		区分評価				
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
		指定事業・自主事業(共催事業)の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	S	S	S
		区分評価				
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価				
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	S	S	S
		グループ応募(コンソーシアム)の場合、グループの安定性	・コンソーシアムの構成団体本体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取れているか。			
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	<p>1. 新たな利用者の開拓とリピーターの確保</p> <p><b>【文化センター】</b> 附属設備等を含む使用料収入が昨年度比で約2,190万円の増加となりました。催し広場が令和6年6月～令和7年3月まで特定天井改修工事で利用を停止していた点や、長良川国際会議場、じゅうろくプラザの休館に伴う企業や学会・大会、卒業式の利用増加が、施設使用料増加の大きな要因となります。特に年間施設使用料は平成25年度以来6,000万円を超えました。今後も引き続きリピーターとなっていたら幸いですように丁寧に対応していきます。</p> <p><b>【市民会館】</b> 附属設備等を含む使用料収入が昨年度比で約490万円の増加となり、年間施設使用料はこの四半世紀で初めて4,500万円を超え、大ホールの年間利用日数も四半世紀で初めて200日を超えました。昨年度は国民文化祭開催と長良川国際会議場等の休館に伴う代替会場の特需が重なったためコンサートや大会などが大幅に増加しましたが、引き続き高稼働率と更なる収入増加を実現しました。また、展示ギャラリーは例年利用している文化団体の利用が堅調で、新規利用者も増えているため、昨年度の文化センター催し広場の改修工事による特需(岐阜市美術展覧会で5施設×17日間使用)が無くなったことによる減少を最小限度に止めることができました。引き続きリピーターの拡大と定着に向けて丁寧に対応していきます。</p> <p><b>【利用相談会】</b> 長良川国際会議場、じゅうろくプラザの代替会場としての利用についてPRすることで、2日間で文化センター25団体59人、市民会館16団体41人の方にご来場(オンライン含む)いただくことができ、その大半の方にご利用いただきました。文化センターでは、新規の学会・大会等の利用者を想定し、実際にプロジェクターやオンラインでのWEB会議ソフトの接続チェックができるようセッティングを行い、参加者が実際の利用状況を体験できる環境を整備することで、参加者に好評を得ることができました。また、じゅうろくプラザを使用していた学校より卒業式の利用があり、丁寧に対応することで今年度も成約につながりました。</p> <p>市民会館ではご予約をいただいた新規利用者、利用を予定・希望している団体を中心に周知を行いPRしました。学校の吹奏楽部は、次年度以降の予約も前向きに検討いただけています。今回はオンラインでの打合せも実施し、遠方の利用者が打合せしやすいように対応しました。今後も使用方法や空き状況などの対応も含め丁寧に心掛けていきます。</p>
	<p>2. 利用者・来館者への情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・施設ホームページにWEB申込みフォームを作成し、主催事業の楽市JAZZ楽団オーディション参加申込、グランドピアノ演奏体験参加申込、戯曲セミナー優秀短編発表会、歌舞伎小中学生招待申込などについてより申し込みしやすい環境を整えました。</li><li>・両館ともにロビー設置のデジタルサイネージを活用し、貸し施設の紹介や主催事業のPR等を行いました。また、文化センターではセントラルパーク金公園や岐阜ファミリーパークといった岐阜市の施設の動画も流すことで、岐阜市の広報活動に貢献しました。</li><li>・館内の情報だけでなく、文化会館周辺で行われる催事やマラソンの交通規制について、SNS(X)で情報発信しました。</li><li>・文化センターでは館内レストラン「green yang」の館内デリバリーサービスのチラシやメニューを全館に設置し、施設の利用打ち合わせ時に併当手配の案内を行うなど、利用者の利便性向上に努めました。</li><li>・市民会館では委託チケットを多く扱うため、来館者に一目見て取り扱いチケットがわかるようカウンター前にホワイトボードを設置しチラシを掲示するなど、他のチケットをついでに買う方が増え利便性向上に繋げました。</li><li>・両館の催事来場者等に情報を提供するため、配布物に主催事業チラシを折り込みPRに努めました。また、他都市の文化施設との連携を図り、相互にチラシ折り込みやSNSでの相互発信などをおこないました。</li><li>・プレイガイドぎふにチケット販売委託すると同時に、訪問取材記事の掲載や、テレビ・ラジオCMの放送、岐阜新聞デジタルやLINE news、SNSといったWEB媒体への記事・広告掲載等を実施し、売上増を実現しました。</li><li>・文化センターではトイレ洋式化工事、1階多目的トイレ工事の状況や工事に関わる影響をホームページで公開しました。</li></ul>
	<p>3. 施設・設備の点検・修繕・省エネ</p> <p><b>【文化センター】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・小劇場内の誘導灯が経年劣化して機能しなくなる可能性が高いこと、また消防設備点検において修繕が必要な設備が確認できたため、取り替えしました。</li><li>・非常用発電機用指示計が故障しているため、取り替えしました。</li></ul> <p><b>【市民会館】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・東棟地下トイレ前の蛍光灯照明等を順次LED照明へ取替えることで、省エネに努めました。</li><li>・豪雨時の排水機能向上を目指して通気管の増設や雨水の流れを作る溝を増設するなど修繕をおこないました。</li><li>・大ホール1階男子洋式便座2ヶ所に温水洗浄便座を設置し、利便性向上に努めました。</li></ul>
	<p>4. 市民の劇場・市民ふれあい事業</p> <p><b>【市民参画創造型事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「楽市JAZZ楽団」事業では、スペシャルゲストに「本多俊之ラジoclub」を迎えた「第18回ぎふジャズフェスティバル」におきまして、コロナ禍以来最高となる1,116人の来場がありました。来場者アンケートでは満足度が95%を超える結果となり、老若男女問わず多くの市民に楽しんでいただくことができました。</li><li>・「第47回ぎふアジア映画祭」では、プレイキンを題材とした中国映画の上映に併せて岐阜県で活躍する日本を代表するプレイキングダンスの実演・トークイベントを実施したほか、映画の配給会社の代表(岐阜市出身)によるトーク等の特別企画を実施し、エンディングには岐阜市出身の映画監督篠田正浩氏の追悼上映を行うなど、映画とアジアの文化紹介、岐阜で活躍する人材の紹介に努めました。</li><li>・「市民スタッフ事業」では市民ボランティアとの企画会議を重ねながら新たに和太鼓の企画に挑戦し、地元およびプロの和太鼓団体の出演する和太鼓フェスティバルを開催しました。チケットは前売りで完売となり、大迫力の演奏には来場者アンケートでも大変満足・満足の回答が93%と好意的な感想を多数いただくことができました。</li><li>・「第39回市民プロデュース公演応援プロジェクト〈公募〉」では、1団体から応募があり審査会を実施しましたが、採択には至らなかったため、通常の施設利用としてフォローを行うとともに、次回への再チャレンジに向けたアドバイスもしました。また、第37回の採択事業として12月に日本舞踊の公演を支援し、517人の来場がありました。</li></ul> <p><b>【普及啓発・育成型事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「子ども伝統文化体験教室」では上半期に引き続き「落語」の体験教室を行い、15名の子どもたちが落語の発声や所作を習得し、全員が舞台上で発表することができました。アンケートにも大人・子どもともに満足・大変満足の意見が過半数を占め、伝統文化の普及と発展に寄与することができました。また、「出前講座(能楽)」では、市内小学校で鼓や太鼓、扇、笛といった各楽器の説明から模範演奏、楽器体験を実施し、子どもたちが伝統芸能に触れる貴重な機会を提供しました。</li><li>・「楽市JAZZ楽団地域貢献事業」では、小学校出前コンサートにおいて楽団の演奏に合わせて全校児童と合唱するなど、音楽に親しむ機会を提供できました。そのほか、市主催イベントへや近隣市町村のイベント出演、幼稚園での演奏など音楽文化の普及啓発に努めました。</li><li>・岐阜県演劇協会や中学校美術科研究部会といった地元文化団体・学校と連携し、「ぎふ演劇ワークショップ」、「岐阜市中学校美術作品展」を実施することで、地域の文化芸術の活性化に寄与することができました。</li><li>・「戯曲セミナー&amp;リーディング発表会」では、岐阜を拠点に全国で活動する劇作家の指導、演出のもと、受講生たちの作品をリーディング形式で上演し、来場者満足度100%を達成することができました。</li><li>・「グランドピアノ演奏体験」では、ニーズの高いホールでの演奏体験に加え、新たにロビーでの演奏も試験的に実施し、高い満足度を得ることができました。</li></ul> <p><b>【鑑賞型事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「松竹大歌舞伎」では、チケットの販売数増加を図るため、昨年度に引き続き葛西聖司氏によるプレセミナーを実施したほか、広報・広告宣伝等に努め、試験的に夕方の部の値下げも行ったことで、多くのお客様にご来場いただきました。</li><li>・「宮川春菜 クラシックギターコンサート」では、地元メディアと共催して将来を期待される若手奏者の魅力をいち早く紹介し、広報宣伝に努めたことでチケットは完売し、来場者からも高い満足度を得ることができました。</li></ul>

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p><b>前回意見</b> 文化センター、市民会館、文化産業交流センター、長良川国際会議場が互いに連携することで、芸術文化活動の拠点として最大限効果を発揮できるよう努められたい。</p> <p><b>取組み状況</b> ・毎月の定例両館会議や両館営業会議等を実施し、文化センター、市民会館、長良川国際会議場の工事予定や利用状況等の情報を共有し、効率的な施設運営に努めています。なお市民会館では、令和9年2月～3月に実施される大ホールの舞台照明操作卓などの改修工事のため長期にわたり大ホールが利用できなくなる事について、施設規模の近い長良川国際会議場と情報連携を取り、代替施設として使用方法を提案するなど、岐阜市内での文化芸術の鑑賞機会が損なわれないよう対応に取り組んでいます。また工事期間に重複したリピーターには、工事情報の解禁後速やかに情報を提供し、時期をずらしての開催や他施設での利用方法について個別に提案をしました。 ・市内はもちろんのこと、他都市の文化施設同士で連携しており、相互の主催事業来場者への配布物に互いのチラシを折り込み、SNSでの相互発信などもおこないました。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p><b>1. 新たな利用者の開拓とリピーターの確保</b> ・利用相談会では、利用者のニーズに合わせた施設の活用方法を提案することで、新規利用者の獲得及び稼働率の向上に努めます。</p> <p><b>2. 利用者・来館者への情報提供</b> ・文化会館で運用するホームページやSNSのアカウント、岐阜市のLINEを活用し、市民の劇場・市民ふれあい事業における参加者募集やチケット発売の告知、施設の催し物案内等、市民への情報提供に努めます。 ・自主事業の広報について引き続きプレイガイドぎふ等を活用し、新聞広告・テレビCM・ウェブ広告・SNSなどで情報発信に努めます。 ・新たなチケット販売システム「いつでも発券」を導入することにより、支払い方法やチケット入手方法の多様化を実現し、他のプレイガイドよりも安価な手数料でウェブサイトからの購入も可能となります。また、同システムで新たな顧客情報を獲得し、DMや電子メール等を活用した広報手段の多様化にも取り組みます。</p> <p><b>3. 施設・設備の点検・修繕・省エネ</b> ・費用対効果を考慮しながら、照明のLED化を進めます。 ・冷暖房需要が高まった場合や燃料費の高騰等にも対応できるよう、光熱水料費の節約に努めます。 ・適切な点検とメンテナンスにより、安全を確保しつつ設備の長寿命化と適切な更新時期の提案に努めます。</p> <p><b>4. 市民の劇場・市民ふれあい事業</b> <b>【市民参画創造型事業】</b> ・市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」のメンバーを刷新するため総オーディションを開催し、来年1月開催のジャズフェスティバルに向けて練習に取り組みます。 ・「第48回ぎふアジア映画祭」、「市民スタッフ事業」では、毎月市民ボランティアとともに作品選定・企画会議に取り組みます。 ・市民ボランティアのスキルアップのため、「市民スタッフ育成事業」では全体会議を行い、研修計画を作成します。 ・「第40回・41回市民プロデュース公演応援プロジェクト〈公募〉」では、文化団体による優れた舞台芸術企画を募集するとともに、採択された団体の広報、本番への準備を含めてサポートします。また、高い評価を得て共催事業提案権を付与した団体に対して、ステップアップとして共催事業実現へサポートします。 <b>【普及啓発・育成型事業】</b> ・市内小中学校を対象に「楽市JAZZ楽団」によるジャズ演奏や、重要無形文化財保持者らによる能楽のアウトリーチを実施することで、子どもたちが音楽や伝統文化に触れ、親しむ機会を提供します。 ・「楽市JAZZ楽団」地域貢献事業では、市主催催事や市内小学校・幼稚園での出前演奏を行い、ジャズ文化の発信に努めます。 ・地域の文化団体や学校と連携し、「ぎふ演劇ワークショップ」や「岐阜市中学校美術作品展」を実施します。 ・地元劇団の劇作家を講師に迎え「戯曲セミナー&amp;リーディング発表会」の戯曲セミナーから優秀短編作品の発表会までを実施します。 ・「グランドピアノ演奏体験」事業では、子どもたちを対象としてステージでグランドピアノに触れる機会を提供します。 <b>【鑑賞型事業】</b> ・「松竹大歌舞伎」「音楽の絵本 コンプリオ」など伝統芸能やファミリー向け舞台芸術公演の開催に向けて準備・発売・実施します。 ・地元新聞社との共催で「高木凜々子 ヴァイオリンリサイタル」、市民プロデュース採択団体との共催で「第2回杉山真由 マリンバリサイタル」「岐阜長良川第九合唱団 名曲と第九コンサート」など優れたクラシックの公演を共催事業として開催します。</p>

**●所管課の意見**

施設利用について、両館ともに、国際会議場とじゅうろくプラザの休館に伴う代替会場として受付体制を整備し、他施設との連携やPRや利用相談会を開催することで多くの利用実績に繋がり、大幅な使用料収入の増加になった。文化センターにおいては平成25年度以来の最高額、市民会館においては過去最高額となった。  
施設の維持管理について、設備、備品を中心に老朽化は進行しているものの、管理者点検や修繕等を適切に行っている。  
施設ホームページのWEB申込フォームの活用、オンラインでのWEB会議対応、また利用相談会で実際の利用状況を体験できる環境を整備することで申込みしやすい環境を整備し、市民の利便性を高めている。  
今後も、利用ニーズの変化に応じた取り組みを実施し、市民のより多くの利用者が安心して施設を利用できるよう、きめ細やかなサービスを継続することで、市の文化芸術振興の一役を担うことを期待する。

**●指定管理者評価委員会の意見**

今年度の稼働実績等を今後も維持できるよう、近隣施設との連携や更なる利用促進に努められたい。